



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命の現状2017



損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社

はじめに

このたび、ディスクロージャー誌「損保ジャパン日本興亜ひまわり生命の現状2017」を作成しました。2016年度の成果や経営戦略、事業内容、決算内容、今後の方針などをわかりやすく説明しています。

本誌が、損保ジャパン日本興亜ひまわり生命をご理解いただくうえで、皆さまのお役にたてれば幸いです。

会社概要 (2017年3月末日現在)

会 社 名：損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社

設 立：1981年(昭和56年)7月

営 業 開 始：1982年(昭和57年)4月

資 本 金：172億5千万円

総 資 産：2兆5,890億円

保 有 契 約 高：22兆3,255億円(個人保険と個人年金保険の合計)

本 社 所 在 地：〒163-8626 東京都新宿区西新宿6-13-1 新宿セントラルパークビル

TEL:03-6742-3111(代表)

公式ウェブサイト <http://www.himawari-life.co.jp/>

取 締 役 社 長：高橋 薫

従 業 員 数：2,795名

株 主：SOMPOホールディングス株式会社(100%)

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命 経営基本方針

1. サービス品質の追求

すべての業務プロセスにおいて品質の向上に取り組み、最高品質のサービスをご提供することにより、お客さまに最も高く評価される生命保険会社を目指します。

2. 持続的な成長による企業価値の拡大

目指す企業グループ像の実現に向け、成長分野へ戦略的に経営資源を投入することにより、持続的成長を実現し、企業価値の拡大を目指します。

3. 事業効率の追求

あらゆる分野において、グループで連携し最大の力を発揮することにより、事業効率を高め、安定した事業基盤を築きます。

4. 透明性の高いガバナンス態勢

生命保険会社の社会的責任と公共的使命を認識し、透明性の高いガバナンス態勢の構築とリスク管理、コンプライアンスの実効性確保を事業展開の大前提とします。

5. 社会的責任の遂行

環境・健康・医療等の社会的課題に対して本業の強みを活かしつつ、ステークホルダーとの積極的な対話を通じて、グループで連携して企業としての社会的責任を果たし、持続可能な社会の実現に貢献します。

6. 活力ある風土の実現

組織活性化を積極的に図り、自由闊達・オープンで活力溢れる会社を実現し、社員とともに成長します。

7. 存在感のある生命保険会社

収益力・成長力・信用力・健全性に裏付けられたブランドを確立するとともに、マーケットにおいて存在感のある生命保険会社を目指します。

目次

トップメッセージ	1
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命の沿革	3
トピックス	4
SOMPOホールディングスグループの概要	
SOMPOホールディングスグループの概要	7
経営について	
中期経営計画(2016-2020年度)	11
お客さま本位の業務運営方針	13
財務の健全性	
格付け	17
ソルベンシー・マージン比率	17
実質資産負債差額	17
基礎利益	18
逆ざやの状況	18
責任準備金の積立状況	18
MCEV	19
主要業績の推移	
直近事業年度における事業の概況	21
損益の状況	21
主要業績の推移	21
収支の状況	23
資産・負債の状況	25
2016年度の一般勘定資産の運用状況	27
業務品質向上に向けた取組み	
業務品質向上推進態勢	29
カスタマーセンターのご案内	33
お客さまから「信頼される」生命保険会社を目指して	
保険金等支払管理態勢	34
保険金等支払管理態勢のさらなる充実に向けて	34
保険金等のお支払い状況	35
内部統制の整備	36
利益相反取引の管理	40
コンプライアンス態勢	41
反社会的勢力への対応	44
お客さま情報の保護	45
戦略的リスク経営(ERM)	
戦略的リスク経営(ERM)に関する体制	52
戦略的リスク経営(ERM)の運営	53
リスクカテゴリー別の管理	54
生命保険契約者保護機構	
生命保険契約者保護機構とは	55
CSRの取組み	
企業の社会的責任(CSR)	57
グループCSR重点課題	57
CSRの活動事例	58
商品・サービス体制について	
ご契約の流れ	63
保険金・給付金のお支払いまでの流れ	64
お申込みに際してのお客さまへの情報提供	65
情報開示	67
販売チャネルのご案内	68
商品ラインアップ	69
健康・生活応援サービス	72
介護応援サービス	72
教育・研修の概略	73
データファイル	
コーポレート・データ	79
業績データ	95